

全校朝礼

- ・ 2月に入って10日（土）・11（日）に私立高校の入学試験があり、本日と明日は大阪府立高等学校の『特別選抜』の入試日になっており、本校からも数名受験しています。
- ・ 再来週には、大阪府立高等学校『一般選抜』の出願があり、その翌週には入試日となっています。私立高校の入試が終わっても、3年生の皆さんの多くが受験を控えている状況です。
- ・ 全員無事に合格することを心から願っていますが、今から言うような考え方もあることを知っておけば少しは気持ちも楽になると思います。毎年、この時期に伝えているお話ですが・・・
- ・ 「にんげんぼんじさいおう人間万事塞翁が馬うま」という中国の故事(昔から伝わっているお話やいわれ)があります。知っている人も当然多くいると思います。
- ・ この故事を簡単に説明すると、「昔、中国の国境のある田舎で、老人が立派な馬と一緒に生活をしていましたが、ある時、馬が逃げてしまい老人はとても悲しみました。」
- ・ 「ところが数か月が過ぎた時、逃げた馬が足の速い立派な馬を引き連れて帰ってきたので老人はたいへん喜びました」
- ・ 「しかし、ある時、老人の息子がその馬に乗っていると馬から落ちて足を骨折してしまい老人はとても心配しました。」
- ・ 「しばらくすると隣国と戦争が始まり、けがのおかげで息子を戦争に行かなくて済みました」というお話です。
- ・ 長い人生において、何が幸せ(合格)で、何が不幸(不合格)なのかは予測しがたいということです。
- ・ 今、一番しんどい思いをしている3年生に皆さんに限らず、「失敗や挫折は、必ず将来プラスに変わる・変えられる」という気持ちをもってこれからの長い人生を明るく元気に過ごしてほしいと考えています。
- ・ 先日(2/17)、JAXAが、「H3」ロケット2号機の打ち上げに成功した時の映像がニュース等で流れていました。JAXAの職員が抱き合って涙を流して喜ぶ姿がとても印象的でした。
- ・ 1年前にH3ロケット1号機の打ち上げに失敗した時(R5.3.7)のことを考えると、2度と同じ失敗はできないというプレッシャーがあったとは思いますが、1年かけて失敗を成功に導いた最近の素晴らしい一例であると思います。私の話は以上です。